

品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを
証明する。



一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 黒木 勝
埼玉県草加市稲荷 5 丁目 2 番 2 0 号



試験名称	木造建築用接合金物を使用した接合部の引張試験
依頼者	会社名：株式会社 タナカ 所在地：茨城県土浦市大畑 7 0 2 - 1
試験体 (依頼者 提出資料)	1. 接合金物 名称：木造建築用柱仕口金物 商品名：フラットプレートスリム 用途：柱頭・柱脚に使用する金物（中柱型） 寸法：40×50×100mm，厚さ0.6mm 2. 接合具 木ねじ：φ5.3×43mm，柱側2本，横架材側3使用 3. 軸組 柱：樹種；すぎ，寸法；105×105mm 横架材：樹種；すぎ，寸法；105×105mm 4. 試験体数 7体（うち1体は予備試験体） 参 照：図-1及び図-2（試験体の形状・寸法）
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計（2008年度版）（企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター）の6章「試験方法と評価方法」に従って行った。試験方法を図-3に示す。
試験結果	短期基準引張耐力（Pot）：6.1kN 耐力算定の基礎資料：表-1 荷重-変位曲線：図-4～図-6 破壊状況：写真-1～写真-6
備考	当該試験結果は，平成12年建設省告示第1460号表三（は）に定める T字型かど金物くぎCN65×10本，山形プレート金物くぎCN90×8本（必要耐力5.1kN） に該当する。
試験期間	平成25年12月26日
担当者	構造グループ 統括リーダー 川上 修 統括リーダー代理 赤城 立也（主担当） 高橋 慶太
試験場所	中央試験所